

事業所名

放課後等デイサービス大空

## 支援プログラム

作成日

令和8年

3月

19日

法人（事業所）理念		「利他の心」をもって、支え続ける療育を行う。							
支援方針		成長自立型の放課後等デイサービスを目指しています。「運動」「生活」「遊び」「学び」の4つの柱を軸に出来た喜びから成功体験を感じられ、自信から自立に繋がられるような支援を目指しています。							
営業時間		平日	10時00分	から	18時00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支援内容							
本人支援	健康・生活	社会性が身につく、出来るようになるを目標にしています。基本的な挨拶・身だしなみ等を中心に行い、プログラムに取り入れています。中学生・高校生の方には衛生面を中心に着替えを取り入れ、着替えた物を洗濯機を使用し干すことも行っています。家庭でも行ってもらえるように支援し将来の自立に繋がるよう支援しています。自主的に掃除も行い、お掃除検定なども取り入れています。頑張ったらトークン（報酬）としてコインを渡し、好きな食べ物飲み物と交換できるシステムもおこなっています。							
	運動・感覚	屋外活動や粗大運動・微細運動を活動の中に取り入れています。ダイナミックな運動を行い体力向上を目指したり、指先などの使い方や感覚過敏の児童に対して日常生活や遊びの中で取り入れられる活動を提供しています。							
	認知・行動	利用児童に合わせた空間を作りを目指しています。物理的構造化を支援を目指し、より良い環境を作りながら支援を行っていきます。ホワイトボードを活用し、スケジュールを見てわかりやすいように工夫しています。スタッフが支持しないで自分たちでホワイトボードを見て次の活動に移動できるよう支援しています。視覚支援として今日の活動を色で囲んだり、変更がある場合変更点も見やすいように工夫しながら支援しています。							
	言語コミュニケーション	話し言葉やジェスチャーゲームなど、楽しみながら学び、活動の中に取り入れながら支援しています。ソーシャルスキルトレーニングも活動の中に取り入れ、自分の意見を言う・お友達の意見を聞くなどの活動も行いながら支援しています。							
	人間関係社会性	調理学習を通し、将来の自立や就労に繋がるように支援しています。ソーシャルスキルトレーニングと取り入れ、遊びの中でのルールを確認しながら支援しています。シャワーを使用し、次の人が気にならないような片づけ方を身につけたり洗濯機の使い方や干し方など社会性が身に付けられるよう支援しています。また、バス時刻表の見方や乗り方、高校生は定期購入等についても支援して今います。							
家族支援		送迎時や連絡ノートやラインの活用、また、モニタリング時に色々なお話を聞き、相談しやすい風通しの良い体制を取れるようにしています。			移行支援		必要に応じて、利用児童の学校に見学に行ったり、学校の先生と面談を行い情報共有を行っています。		
地域支援・地域連携		状況やニーズに対して学校や相談支援事業所及び関係機関との連携を図り、情報を共有しています。事業所の活動の様子やプログラムなど毎月配布し、共有しています。			職員の質の向上		毎週、支援の質の向上の時間を作り参考書やネットを活用し職員のスキルアップを行っています。外部研修などに行った時には研修内容を共有しています。		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜活動（屋外出・調理学習・バーベキュー・スケート・カラオケ（アルバイト体験）など）</li> <li>・長期休暇（屋外出・水遊び・屋外バイク・映画会・温泉外出・大空クラブなど）</li> <li>・避難訓練（地震・津波・火事・防災センター・消火器訓練）</li> <li>・各種イベント（お花見・夏祭り・ハロウィンパーティー・クリスマス会・節分など）</li> </ul>							